

地球環境科学技術に関する研究開発の推進方策について

～概要～

背景

第3期科学技術基本計画 (平成18年3月)	地球環境科学技術に関する研究 開発の推進方策 (平成15年5月)	バイオマス・ニッポン総合戦略 (平成14年12月)
環境分野推進戦略 (平成18年3月)	地球環境科学技術に関する研究 開発について (平成17年1月)	京都議定書目標達成計画 (平成17年4月)

当面5年程度の文部科学省における地球環境科学技術の研究開発推進方策

第1章 地球環境科学技術の推進状況

1. 政策的枠組に関する国内外の動向

- ・気候変動枠組条約
- ・地球観測サミット
- ・生物多様性条約 …等

2. 地球環境科学技術の方向性とこれまでの施策概要

- ・第3期科学技術基本計画と環境分野推進戦略
- ・「人・自然・地球共生プロジェクト」、「一般・産業廃棄物・バイオマスの複合処理・再資源化プロジェクト」等のプロジェクト研究や基礎研究、各種観測等の推進

第2章 基本的な考え方

1. 地球環境科学技術の推進に関する基本姿勢

- ・地域レベルからグローバルな視点へ
- ・我が国の強みを最大限に活かし、国際社会の取り組みを先導すべき

2. 地球環境科学技術の特性と展開の方向性

- ・目的志向性を持つ研究と基礎研究のバランス
- ・地球全体を見渡した俯瞰的思考、調整と個別の地域・分野の事情に焦点を置いた分散的認識対処の統合

3. 文部科学省の役割

- ・我が国の研究基盤の多くを支える立場から、その政策手段を統合して地球環境科学技術に関する研究開発・人材育成を多面的、且つ継続的に推進すべき

第3章 推進すべき研究開発課題

1. 気候変動研究領域
2. 水・物質循環と流域圏研究領域
3. 生態系管理研究領域
4. 化学物質リスク・安全管理研究領域
5. 3R技術研究領域
6. バイオマス利活用研究領域

第4章 研究開発を推進するにあたっての重要事項

1. 分野間の協力による新たな科学的、社会的価値の創造
2. 科学技術と環境政策との交流機能の強化
3. 課題解決型研究と基礎研究の適切なバランス
4. 研究資金の効率的な重点化
5. 地球環境科学技術の特性を踏まえた研究成果・推進体制の評価
6. 地球環境科学技術を支える人材の育成・確保
7. 国際的な取り組みの推進
8. 地域に根ざした環境科学技術の展開
9. 研究成果の社会、国民への還元
10. 産学連携及び関係機関間の連携